

作品画像貼付欄

※作品画像をA4サイズの下紙に出力し、この面にのり付けしてください。



KIKUCHI BIENNALE

第十一回 菊池ビエンナーレ
陶芸の現在

応募締切 → 2025年6月30日(月)

主催＝公益財団法人菊池美術財団／菊池寛実記念 智美術館

第11回 菊池ビエンナーレ ― 陶芸の現在

「菊池ビエンナーレ」は菊池美術財団が2004年度から隔年開催している陶芸の公募展です。制作内容や応募資格に制限を設けずに広く作品を募集し、陶芸表現の現在とその可能性を探ります。受賞作品および入選作品は菊池寛実記念 智美術館において展覧会として約3か月間、一般公開いたします。自身の制作を更新し、既成概念を超える、革新的な作品をご応募ください。

応募要項

●応募資格

陶芸における創作活動を行う方。日本語もしくは英語で連絡が可能な方。

●作品の範囲

作品点数は一人一点。組作品は一点とみなします。応募日の一年以内に制作された作品であること。公募展、個展、グループ展等で未発表であること。サイズ制限はありません。ただし、特別な機材を要せずに移動、設置が可能な形態、重量であること。

●出品料

6,000円

○振込先口座

三菱UFJ銀行 丸の内支店 普通預金 0119822
口座名義＝公益財団法人 菊池美術財団 公募展口

※振込手数料は応募者負担となります。

※振込名義と応募者名が異なる場合はお知らせください。

※応募締切日までに入金が確認できない場合は審査の対象外となります。

※振込完了後の返金には応じられませんのでご注意ください。

●賞・賞金

大 賞＝1点・200万円

優秀賞＝1点・50万円

奨励賞＝3点・15万円

※大賞作品は主催者に帰属するものとします。

※入選者（受賞者含む）には賞状と図録を贈呈します。

●応募方法

第1次審査は画像審査です。

応募用紙に必要事項を記入し、作品の画像データが入ったUSBメモリ等のメディアと共に応募先までお送りください。

○応募作品の画像はメインの画像（作品正面）とともに、作品の詳細がわかる画像（別の角度、接写など）を計3点までご提出ください。作品の天地、設置状態（床置き、壁掛けなど）がわかるように撮影してください。フォルダ名を「応募作品」にして、まとめて保存してください。

○今回から参考資料として過去に制作した作品も3点まで添付できます（任意）。フォルダ名を「過去作品」にして、まとめて保存してください。

○「制作意図／技法・焼成方法」および「略歴」のテキストデータをお持ちの場合は、用紙に書き込まず、画像と同じUSBメモリ等のメディアにWordかPDFで保存してください。

※画像はjpg形式で保存してください。画像サイズは1点につき8MB以内。推奨ピクセル数2304×1728。動画は受付けません。

※USBメモリ等のメディアに氏名を明記してください。

※作品正面を撮影したメイン画像をA4サイズの用紙に印刷し、応募要項の裏面【作品画像添付欄】に糊付けしてください。

※保険用評価額の記載が無い場合は3万円として手続きいたします。

※応募用紙、画像データは返却いたしません。

●募集期間

受付開始＝2025年6月1日㊿

応募締切＝2025年6月30日㊿必着

●応募先／お問い合わせ先

公益財団法人菊池美術財団 第11回菊池ビエンナーレ係
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-35
TEL 03-5733-5131 E-MAIL info@musee-tomo.or.jp

●作品の選考

第1次画像審査＝2025年7月22日㊿

画像データにより、第1次審査を行います。審査結果は審査終了後1週間以内に郵送で通知します。第1次審査を通過された方には審査結果とともに第2次審査の作品搬入についてご案内いたします。

第2次作品審査＝2025年9月4日㊿

作品を指定の場所へ搬入いただき、作品を実見し審査します。結果は審査終了後2週間以内に郵送で通知します。

●作品の輸送について

- 第2次作品審査への作品搬入は応募者の費用負担で発送してください。
- 原則として、搬入された方法でご返却します。
- 入選作品の返却費用は国内外を問わず主催者が負担します。
- 選外作品の返却費用は国内外を問わず応募者の負担となります。
- 入選、選外を問わず直接搬入された作品は、直接搬出してください。
- 日本国内の宅配と直接搬入以外の輸送方法で搬入された作品は、ご相談の上、主催者が妥当と判断する方法でご返却します。費用負担については3と4の通りです。

●展覧会

会期＝2025年12月13日㊿－2026年3月22日㊿

会場＝菊池寛実記念 智美術館 東京都港区虎ノ門4-1-35

主催＝公益財団法人菊池美術財団

協賛＝株式会社南悠商社

●審査員

隠崎隆一（陶芸作家）

菊地敦己（アートディレクター）

正村美里（岐阜県美術館副館長 兼 学芸部長）

大長智広（京都国立近代美術館主任研究員）

畠山耕治（金属作家）

菊池 節（菊池寛実記念 智美術館館長）

島崎慶子（菊池寛実記念 智美術館学芸課長）

第11回 菊池ビエンナーレ

応募用紙

●事務局入力欄

	受付番号
--	------

●以下、ご記入ください。

応募者氏名	フリガナ					
住所連絡先	フリガナ					
	〒					
	TEL	FAX				
	E-mail					
応募作品	フリガナ					
	作品名	作品評価額	円			
	サイズ	高さ	幅	奥行き	cm	
	制作意図 ※入選時に一般公開します					
	技法・焼成方法					
過去作品	過去作品の説明（任意）					
略歴	西暦	年	月	日	生まれ（	歳）
	主な活動歴 ※経歴書のコピー添付でも可					

ウェブからもご応募いただけます。6月1日㊿受付開始。 → <https://biennale.musee-tomo.or.jp/>